

子ども議会を開催



この町が大好き！

私達もまちのことを真剣に考えています

7月6日、町内7小学校と3中学校から選ばれた21人の子ども達が出席し、9回目の子ども議会が開催されました。

猪名川中学校の中西泰朗さんが議長を務め議事を進行し、子ども議員は壇上に立ちました。日々の暮らしの中で感じていた疑問や希望を次々と元気な質問に、答弁後は再質問もあるなど充実した子ども議会となりました。そのあらましを紹介いたします。

議長あいさつ



猪名川中学校 中西泰朗議長

これから猪名川町子ども議会を始めます。

今日、この場に集まった皆さんは、各小学校・中学校の代表として、猪名川町をより良い町にするために考えてきた質問や提案を持ってきています。

せっかく設けていただいた貴重な時間ですから、自分達の思いをしっかりと伝え、それをもとに十分な討議ができるようにしましょう。そのために、よく自身はこの議会をスムーズに進行させ、有意義な話し合いができるように、議長という大役に一生懸命取り組みたいと思いますので、よろしくをお願いします。

この子ども議会を通して、町の議会がより身近なものとなり、より住みよい町づくりのために、私達子ども達の意見も反映されるような場になることを願っています。

猪名川中学校



松田健作議員 谷口晴香議員

みんなが明るく安全に過ごせる町に

【議員】町には街灯が少ないように思われますが、あかりへの対策や、安全に歩行するための対策や、安全に過ごせる町にしたいです。また、安全対策のため地域の人が旗持などをされているのは素晴らしいことだと感謝しています。今後、不安で心の明るさが失われぬ町にするため私達も色々な面で気をつけたいと思います。

【環境経済部長】住民の皆さんを犯罪や事故から守るとともに、青少年の非行防止につながることから、平成6年度から同8年度にかけてライトアップ作戦を展開し、地域の皆

さんの意見を聞きながら、可能な限り多くの防犯灯を設置してきましたが、まだ危険でないかと気が付いたところがありました。また、お父さん、お母さんにお話しし、自治会長や学校の先生を通じて要望していただき。また、地域の見守り活動については、地域の子ども達は地域で守るといった思いで、ボランティア団体や個人が自主的に活動しているために、町においても公園や車庫に青色回転灯を装備し、地域の巡回走行パトロールを実施するなど、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

中谷中学校



横川紗代議員 森田圭議員

命を守る情報伝達

【議員】最近子どもの命を奪うなどの非常に悲しく残念な事件が多発する中、気になるところが情報伝達です。事件や事故が起きた時、その状況をいち早くそして正確に伝えるため、町ではどのような対策を取っていますか？

【教育長】皆さんから寄せられた命を守る情報は、警察や町の生活安全アドバイザーの助言を受けながら、教育委員会がその重要性・緊急性・地域性などについて判定を行い、町の小中学校・保育園など24カ所に一斉にファックス送信しています。それを受け、先生方は緊急パトロールを実施したり、PTA・地域ボランティアの方々の協力を得て通学路の安全確保に努めています。不審者情報については速く知らせることが特に大事だと考え、携帯電話・パソコンのインターネット機能を利用した、ひよこ防災ネットによる情報伝達も行っています。正確な情報も大人達が素早く得て、地域の大人同士が強く結び合い犯罪から子ども達を守っていきたくと考えています。

六瀬中学校



中山真里議員 中島健太議員

通学路の安全対策について

【議員】最近の連れ去り・誘拐事件の大半は、学校通学路の出来事です。六瀬中学校区はとてもなく、小・中学生の中には、人通りが少なく暗くなると危ない地域から片道何十分もかけて通学している生徒もいます。町は現在どのような安全対策をとっているのか、またこれからのように強化していくのか教えてください。

【町長】各学校では、1人で行動しない、防犯ブザーを携帯する、110番のおうちへ逃げ込めば大丈夫と繰り返し安全指導を行い、また、先生と保護者が連携し通学路の安全点検や危険箇所の確認も行っています。通学時の集団登校はもちろんです。下校時は3人以上の集団体制をとり、その時間帯には、教職員や防犯ボランティアによるパトロールや活動郵便局員による見守り立ち回り職員による青色回転灯を装備した車でのパトロールなど、学校・保護者・地域の方々の安全など関係機関が連携し安全の確保に取り組んでいます。皆さんを守るために活動しておられる方に出会えたら、ぜひ気軽に笑顔であいさつをしましょう。心を通い合わせることが安全・安心のネットワークを強固なものにしていきます。

白金小学校



松川春奈議員 伊佐葉月議員

安全で住みよい町づくりを

【議員】最近、犬のフンが道端にあるので、汚い町だと思われたいです。

つつじが丘小学校



開原崇仁議員 浦賀拓世議員

安心できる町づくりを

【議員】子どもが入院したり赤ちゃんを産むことができる大

猪名川小学校



長山瑞季議員 坂本祐基議員

みんなが使いやすい図書館・図書室に

【議員】図書館が好ましく利用

楊津小学校



加味明祥議員 角宏一郎議員

町でいっせいがみ拾い

【議員】ぼく達の大好きな猪名川町を、他の人達にももっともっとうちが好むようになってもらいたい。そのためには、ゴミのポイ捨てや犬のフンを捨てるのはダメです。近頃の川や公園でゴミを捨てた後には、お弁当を食べるグリーンシートを捨てたままです。

【助役】ゴミのポイ捨てや不法投棄を少なくするためには、みんながゴミのない美しいまちを持つことが大切です。そのため、年2回住民の皆さん

給食の牛乳パックについて

【議員】給食の牛乳は2年前まではビンだったのに、なぜ紙パックになったのでしょうか。環境・費用面を総合的に考えればビンのほうが良いのではないのでしょうか。ぜひもう一度ビンに替えたいです。

【教育長】17年度から、紙パック容器に変更した業者の主な理由として、割れる心配がなく再利用のために洗剤で洗う必要がないため、安全で衛生的である。紙は光を遮断するので中身の品質が変わる心配が少ない。紙パック

松尾台小学校



谷本明日香議員 松永桃佳議員

クの方が軽いため輸送にかかる燃料の消費量を節約できるとのことです。また、紙パックの原料は、木材の残り、木のかけら、おがくずなどの使い道に適合せず捨てられるような部分を捨てており、また飲んだ後はかさばらずリサイクルしやすい、それに安全性・費用面・環境面と総合的に町が判断した結果、紙パックに変更したものです。ご理解いただきたいと思えます。皆さんも給食後は、バケツに汲んだ最低限の水を利用して紙パックを洗浄し折りたたんで再利用できるように協力をお願いします。

【議員】私達の使った牛乳パックは、具体的にどのようリサイクルされるのでしょうか。

【教育長】皆さんの使った牛乳パックは、リサイクルするためにいったん液体の状態に紙を溶かして、新たに紙の材料で作れる物にリサイクルされます。

大島小学校



野田一斗議員 村川稜磨議員

公園を作ろう

【議員】道路で遊ぶ人がいるので、地区ごとに総合公園のようになちよつと大きめのイベントやフリーマーケットができる芝生公園をつくってほしいです。

【建設部長】猪名川町は、大都市にない緑豊かな自然環境があり、しかも町域の大部分が

阿古谷小学校



佐藤有希希議員 今仲翔也議員

ごみを減らそう！

【議員】阿古谷川にはたくさんホタルが飛び交いますが、年々数が減っているようです。2年間にわたる総合的な学習の時間で川の調査をした結果、たくさんホタルが落ちていた。ぼく達が看板を立てましたがゴミは減りません。どうしたらゴミがなくなるの

子ども議会を終えて

【子ども議員の感想】

とても緊張して、議会中にくしゃみや咳が出そうになり困りましたが、良い体験になりました。町長さんをはじめ、職員の方々が一つの質問に対して熱心に答弁していただいたことに感謝し、この経験を忘れず町に関心を持っていきたいと思いました。

普段はこんな経験ができないので、とても良い経験になりました。各小・中学校の質問に丁寧に答えていただけ良かったです。答弁はもう少し短く、簡単にわかりやすく話してほしいです。

【傍聴者の感想】

職員は、子どもの質問に多方面から丁寧に答えられていた。「自分達でできること」からすべてが始まるという基本姿勢が良かった。

病院・公園などの施設建設について、ごまかさず「できません」とはっきり言われたのが子どもにとって良かった。

ほとんどは良く分かったものの、少し子どもの質問からポイントがずれているものが見受けられた。皆が真剣に参加している姿は素晴らしい。